



2023年4月25日

各 位

会 社 名 株式会社いなげや
代 表 者 名 代表取締役社長 本杉 吉員
(コード番号 8182 東証プライム)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 羽 村 一 重
(TEL : 042-537-5111)

特別損失（固定資産の減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩し

ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期連結決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに繰延税金資産の一部を取り崩す見込みとなりました。あわせて、2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失計上について

当社及び連結子会社の一部店舗等について、現在の事業環境を踏まえ、個別に将来の回収可能性を判断した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を実施し、2023年3月期連結決算において、12億64百万円を特別損失（減損損失）に計上する見込みとなりました。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期および今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2023年3月期連結決算において繰延税金資産を14億16百万円取り崩し、法人税等調整額に同額を計上する見込みとなりました。

3. 業績予想について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失	1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	252,000	3,600	3,900	1,700	36.68
今回修正予想 (B)	248,546	1,898	2,184	▲1,061	▲22.91
増減額 (B-A)	▲3,453	▲1,701	▲1,715	▲2,761	
増減率 (%)	▲1.4	▲47.3	▲44.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	251,417	3,525	3,880	2,399	51.77

(2) 業績修正の理由

営業収益は前期のコロナ禍における「巣ごもり需要」の反動による客数の減少と物価高騰による買い控え等により当初発表の予想を大幅に下回る見込みとなりました。利益面におきましても急速な原材料高騰にともなう売上原価の上昇の影響により、売上総利益率が低下いたしました。経費面ではあらゆるコストに対して見直しを図り、販売費及び一般管理費合計では計画を4億円以上下回る見通しではあるものの、営業収益・売上総利益の減収をカバーすることができず、営業利益及び経常利益が当初発表の予想を下回る見込みとなりました。

また、上記に加え、「1. 固定資産の減損損失計上」と「2. 繰延税金資産の取り崩し」に伴い、特別損失および法人税等調整額を計上する見込みとなったことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても当初発表の予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上